

1, 女子バスケットボール部

コンセプトは『バスケを楽しみながらインカレ（大学の全国大会）出場を目指し、学生としての本分もしっかりとやり遂げよう』です。

2023年4月に設立された新しいチームで強化指定部活です。まだ1, 2年しかおらず、部員は2年生が9名、1年生が8名の計17名です。『北海道の上位のチームを打ち破り北海道No,1になる』ことを目標にチャレンジャーとして日々の練習に取り組んでいます。

昨年の秋、3部で優勝し今年は2部優勝を目指しています。それが達成されれば来年は1部での闘いができるでしょう。今年6月に実施された新人戦（1, 2年生出場の大会）では北海道3位となり、あと一歩で全国大会へ出場できるところでした。

今年度の練習は平日が火、木、金の17:00~19:00、土日は9:30~12:30を基本に実施しています。大学生なので授業の方もしっかりと受けてもらいます。

本校は決して大きい大学ではありませんが、大学からはバスケットボール部を全面的に応援していただいています。以下の用件はその一部です。

【遠征・合宿について】

下記合宿、遠征、大会について大学から宿泊費・交通費に対して補助金（35~50%）があり、学生の負担をできるだけ軽くできるようにしています。

春に道内合宿を実施しています。（秩父別町）

夏休み中に道外遠征を実施しています。（去年は東北、今年は関東）

公式戦（春季大会、道民大会、秋季大会など）

【施設・設備について】

本校は吉田学園系列の大学として、吉田学園北海道スポーツ専門学校の施設を**バスケットボール部員は無料**で使用できます。本格的なトレーニングルームの使用が可能です。

【ユニホーム、登録料等について】

試合で使用するユニホーム、練習で使用するナンバリング3種類、日本バスケットボール協会への登録料、試合への参加料など多くの事項で大学が負担しています。学生への金銭的な負担をできるだけ少なくなるようにしています。

2, 大学の学科

（1）栄養学科

スポーツ特待制度、A特待《授業料全額免除》とB特待《授業料半額免除》があります。

卒業時には栄養士の資格が取得できるとともに、管理栄養士の受験資格を取得することができます。スポーツ栄養学もあり、将来スポーツに関わりながら栄養士として仕事にも就けます。就職率はとても高く、現在、需要がとても多い職業です。

栄養教諭の免許が取得可能です。

（2）看護学科

スポーツ特待制度、B特待《授業料半額免除》2年間があります。

看護師等を目指しながらバスケットボール部で活動ができます。

看護教諭の免許が取得可能です。



3, その他

選手として入学してからケガ等で続けられなくなってもチームスタッフとしてバスケットボール部に関わることも可能です。最初からスタッフとして入部したい方は要相談となりますので、下記のところへ連絡をください。

札幌保健医療大学 バスケットボール部 顧問 大浦 浩

携帯 090-3395-7682